

第55回 沖縄がん心のケア研究会

日時：平成26年 12月6日（土） 14:00～17:00

場所：那覇市立病院 3階講堂 参加費：300円

*どなたでも参加可♪お車でお越しの際は、お乗り合わせの上のご来場に御協力をお願い致します。

後援：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

テーマ：【 今に寄り添う 】

縦の糸はあなた横の糸は私…織りなす布はいつか誰かを暖めうるかもしれない…♪

織りなす布はいつか誰かの傷をかばうかもしれない…♪ 逢うべき糸に出逢えることを人は仕合わせと呼びます…♪ ケアする側、ケアされる側、それぞれの本質が求めている出逢い、出来事が素敵に紡がれますように…♪

第一部 レクチャー 14:00～14:30

【緩和ケアにおける 医療ソーシャルワーカーの役割】

～ソーシャルサポートの視点から MSW の心理社会的意義を考察する～

☆☆那覇市立病院医療ソーシャルワーカー☆☆ 島袋恭子 氏

第二部 グループディスカッション 14:40～16:40

【今に寄り添う ～これまでの自分、これからの自分、そして今～】

☆☆花あかり 居宅介護支援事業所・かふえてりあ 愛日和 ☆☆

所長 荷川取 尚樹 氏

沖縄がん心のケア研究会とは

－ 多職種で行う参加・体験型グループスーパービジョン －

「沖縄がん心のケア研究会」は、がん治療にかかわる様々な者が、職種や立場を超えて、「がん患者・家族の心のケアの均てん化」を目的として行う参加・体験型の研究会です。

“心のケアの均てん化”とは、“いつでもどこでも誰でも、同じように心のケアが受けられる”ということです。研究会では、心のケアに関する専門的な視点からの意見や見識を学び、また実際の事例を毎回参加者が持ち寄り、職種や立場を超えて意見を述べ合い、検討しています。これにより、心のケアに必要なカウンセリングやコミュニケーション技術のスキルアップのみならず、ものの見方・考え方を広げて、がん患者の心のケアの均てん化の方法を模索していきます。

スーパーバイザーは、サイコオンコロジーの第一人者である聖路加国際病院精神腫瘍科の保坂 隆先生です。



お問い合わせ先：okinawa.kokoro.no.care@gmail.com

(12月担当世話人：090-9887-4043/阿波連) ホームページ：<http://yuima-ru.umin.jp/>